



# 大森六中だより

令和8年 4月号  
大田区立大森第六中学校  
統括校長 早川隆之  
TEL 3726-7155

## 鉛筆



六中だよりはHPからも  
ご覧いただけます。



4月6日の始業式は3年生118名、2年生148名が進級し、4月7日の入学式では129名の新入生を迎えて、全校生徒395名で令和8年度がスタートしました。

始業式では、2・3年生に、鉛筆に例えてこんな話をしました。

鉛筆は真ん中に芯があり、周りに【木を使って】います。つまり、「強い芯をもち、周りには【気を遣える】人になりましょう」ということです。

さらに、鉛筆は身を削って役に立ちます。「自分の労力を惜しまず人の役に立つ努力をしましょう」という意味でもあります。

また、芯の硬さも色々であり、必要に応じて使い分ける柔軟さも備えています。

これから新学期を迎えるにあたって、「今を大切に」「思い切りよく」「最後までやり通す」

という3つの言葉を送ります。

今に集中し、コツコツと積み重ねることはが成果に繋がります。過去は変えられませんが、今が未来をつくり、今の在り方で未来は変えることができます。

皆さんは、勉強することとゲームをすることのどちらを選択しますか。人間は皆、楽な方を選択するでしょう。私たち大人も例外ではないと思います。しかし、伸び盛りの今、皆さんは「狭き門より入る」べきです。嫌なことから実行するということです。その努力が他者から評価されて結果的に自分の徳を積むことになりま

す。嫌なことから好きなことに移ることはできますが、好きなことから嫌なことに移行することは難しいですよ。今を大切にして自分を磨いていくことが「志」の達成に繋がります。

思い切りよくというのは、失敗を恐れず挑戦するということです。中学、高校時代は失敗できる時期です。何かに挑戦すれば、必ず失敗がつきものです。その失敗が勉強になるということ。将来、後悔することがあるとすれば、やって失敗することよりもやらなかったことの方がはるかに多いのです。そして、最後までやり通さなければ結果は出ません。自分を信じて最後までやり通しましょう。

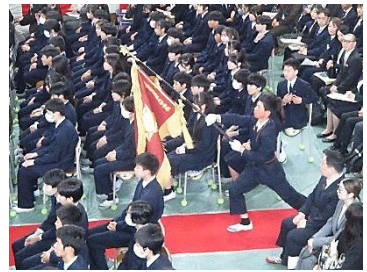
人間にはそれぞれ能力等の差はありますが、もっている力を全部出せるかどうかはその人次第です。70の力であっても、そのすべてを出し切れれば、100の力のうちの60しか出せない人に勝つことができます。努力を重ねていけば必ずチャンスは生まれます。そのように自分を少しでも成長させていくことが重要です。だからこそ、自分との戦いであるということです。

鉛筆のように気を使う。気には気配りという意味と、気持ち(パッション)を入れて頑張るという意味もあるでしょう。

一人一人が鉛筆のように柔軟な芯をもち、芯をささえるために気持ちをもってチャレンジする1年間になるように、お互いに頑張っていきましょう。

## 第 80 回 入学式

4月7日（火）、129名の新入生が大森第六中学校に入学しました。厳かな雰囲気の中、執り行われた入学式。新入生からは緊張する様子も見られましたが、その表情は、これから始まる中学校生活への期待が感じられました。呼名では、はっきりとした返事をする姿が見られ、新しい一步を踏み出す前向きな姿が見られました。新たな仲間との出会いを大切に、これからの三年間で多くのことに挑戦し、心身ともに大きく成長していくことを願っています。



## 新制服導入

今年度の新入生より、本校の制服が新しくなりました。新制服は、本校が加盟しているユネスコスクールの理念を反映し、SDGs達成に貢献する環境へ配慮した循環型の素材が使われています。さらに、これまでの制服になかったエンブレムが採用されました。このエンブレムには、学校名と校章の他に月桂樹があしらわれたデザインになっており、六中周辺の自然や環境へ配慮が表現されているそうです。

また、昨年度から生徒会執行部が中心となって、「つむぎプロジェクト」を行っています。これは、卒業等で不要になった制服を回収し、その素材をリサイクル・循環させることで、卒業生や在校生の想いと歴史を未来へつないでいこうという取り組みです。今後も継続して回収を行っていきますので、不要になった際にはご協力お願いします。



## 新入生歓迎式

4月9日（木）の5校時目に新入生歓迎式を行いました。新入生に六中を知ってもらい、安心して中学校生活をスタートできるようにと、昨年度からユネスコ委員会を中心に準備を進めてきました。はじめに生徒会執行部から六中の取り組み、施設、委員会などについての紹介がありました。また、六中のマスコットキャラクターであるボランティアの妖精「ボラピー」も登場し、一緒に歓迎式を盛り上げてくれました。最後に、2・3年生の校歌と平和の歌が体育館に響き渡り、その力強い歌声からは、新入生を温かく迎えようという気持ちが伝わってきました。新入生代表のお礼の言葉からはこれからに向けた決意が述べられるなど、お互いの思いが通い合うあたたかな歓迎式となりました。



## 部活動説明会

新入生歓迎式と同日の6校時目に、1年生へ向けた部活動説明会が行われました。生徒による各部活動の紹介の他にも、各部長らが「部活動の心得」の説明や説明会の司会進行を務めました。部活動紹介では、各部の部員たちが練習の様子を実演したり、劇を披露したりするなど、それぞれの部活動が工夫をこらした説明を行いました。

これから入部する1年生が様々な場面で活躍する姿が今から楽しみです。

